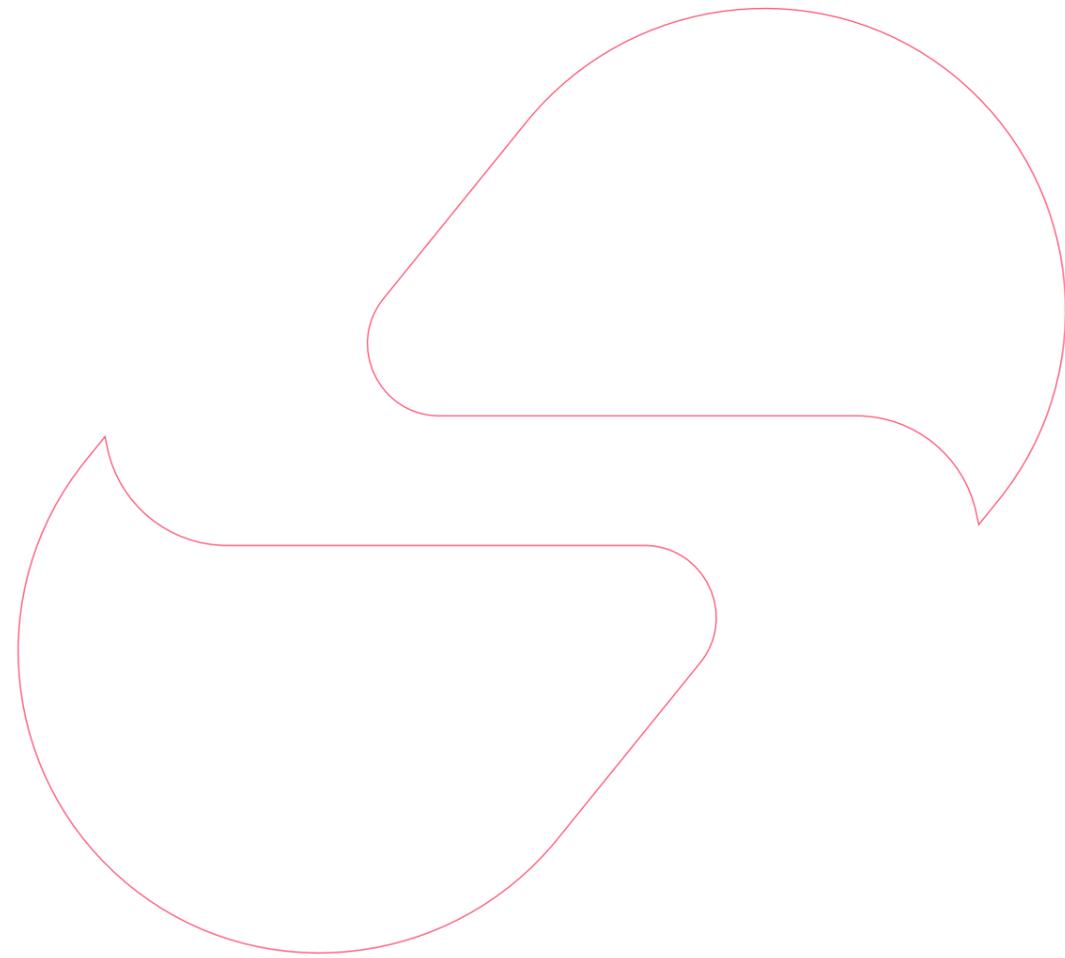


さくらインターネット ブランドガイドライン

© 2016 SAKURA Internet Inc.
2016-12-23



SAKURA
internet

ロゴのバリエーション

●さくらインターネットのロゴには以下のバリエーションが存在します。使用する環境に応じて検討してください。カッコ内はロゴデータにおける英字表記です。

標準ロゴ (basic)



縮小ロゴ (small)

ウェブサイトのヘッダなど、高さが制限されている際に使用してください



2行ロゴ (2line)

幅が制限されている状況で使用してください



中央寄せロゴ (centered)



環境に応じた使用

●ロゴの色味は、その背景色に応じて8つのバリエーションが存在します。ソリッドカラーはロゴ下部が半透明ではなく、薄い色で定義されているものです。印刷物で透明効果を使用したくない場合や、背景のパターンに左右されたくない場合に使用してください。

白背景 (whiteback)



白背景・ソリッドカラー (whiteback-solidcolor)



黒背景 (blackback)



黒背景・ソリッドカラー (blackback-solidcolor)



白+半透明 (white)



グレー+半透明 (gray)



白1C (1color-white)



黒1C (1color-black)



クリアスペース基準

●ロゴを配置する場合は、他のグラフィック要素からある程度の空白を設けてください。最小の基準値を以下に示しています。

標準ロゴ



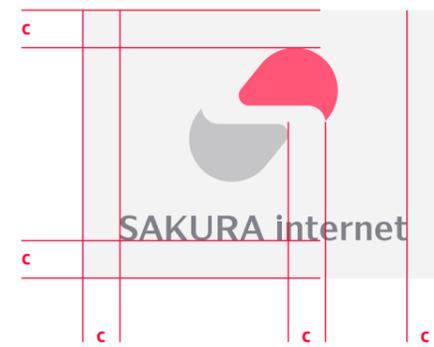
縮小ロゴ



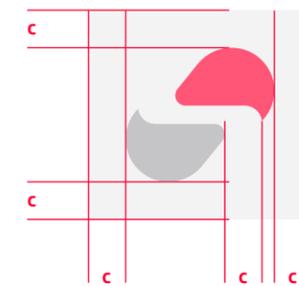
2行ロゴ



中央寄せロゴ



ロゴマークのみ



センターライン(縦)

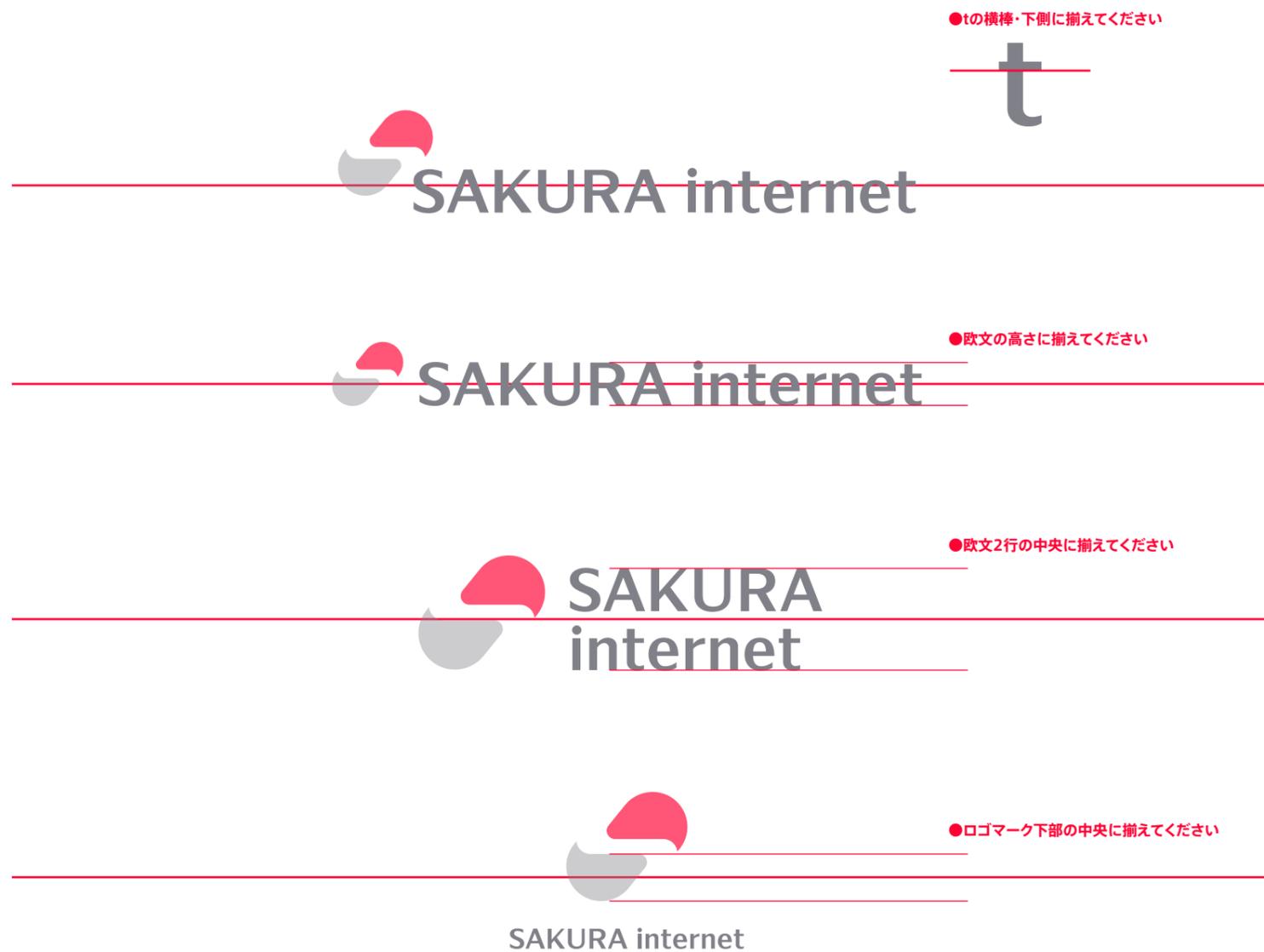
●さくらインターネットのロゴを縦方向に中央に揃える場合は、2行ロゴの場合を除いてそのまま中央寄せとしてください。



●2行ロゴの場合は、小文字のt側面を基準として調整してください。

センターライン(縦)

●横方向に中央に揃える場合は、各状態において個別の調整が必要となります。



●tの横棒・下側に揃えてください

●欧文の高さに揃えてください

●欧文2行の中央に揃えてください

●ロゴマーク下部の中央に揃えてください

単色環境での使用

●印刷物など、色数が制限されている環境下では
ロゴ下部を半透明にしないパターンを検討してください。
その場合、特色など固有の色を追加してよいものとします。

黒1C(1color-black)



白1C(1color-white)



特色:PANTONE 430c



特色:PANTONE 184c



半透明での使用

●グラフィックの背景要素やウェブサイトのフッター、
映像のウォーターマークなどではロゴ全体を半透明にすることを
検討してください。半透明にする際は不透明度は自由ですが、
以下の例を下限とお考えください。

ロゴの色を残す場合：
ロゴ上部、ロゴタイプともに
半透明40%



濃い背景：
白1C(1color-white)
半透明40%



白背景：
黒1C(1color-black)
半透明20%



例:映像のウォーターマーク
白1C(1color-white)
半透明40%



背景処理について ●色の付いた背景にロゴを載せる場合のガイドラインを示します。必ずではありませんが、参考値としてください。色付きロゴは、白・黒背景の限られた状態のみとしています。

| | | | | | |
|-----|--|--|--|--|-----|
| 20 | | | | | 20 |
| 40 | | | | | 40 |
| 60 | | | | | 60 |
| 80 | | | | | 80 |
| 100 | | | | | 100 |
| 20 | | | | | 20 |
| 40 | | | | | 40 |
| 60 | | | | | 60 |
| 80 | | | | | 80 |
| 100 | | | | | 100 |
| 20 | | | | | 20 |
| 40 | | | | | 40 |
| 60 | | | | | 60 |
| 80 | | | | | 80 |
| 100 | | | | | 100 |

背景処理について:複雑なパターンや写真

●ロゴをそのまま掲載するのが
困難な環境下では、右のような
対応を検討してください。

●課題:コントラストの強いパターン、複雑なパターン、写真など



●解決例:クリアスペース基準に沿って、白のコンテナを追加する



●解決例:レイアウトの調整



✕ ●非推奨:ロゴの色による解決



●解決例:背景のコントラストを抑える



●解決例:ドロップシャドウの追加(濃くしすぎないように留意してください)



✕ ●非推奨:アウトラインによる解決

